

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社
 コード番号 7991 URL <http://www.mamiya-op.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝沢 三規
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉野 利彦
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

TEL 048-710-4800

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	5,848	—	100	—	39	—	37	—
20年3月期第2四半期	6,317	△27.0	693	45.7	648	187.1	819	△90.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	0.40	—
20年3月期第2四半期	8.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	10,113	—	5,503	54.4	—	—	58.98	—
20年3月期	9,939	—	5,623	56.6	—	—	60.27	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 5,503百万円 20年3月期 5,623百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭				
20年3月期	—	—	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	11.3	795	△32.6	765	△22.8	650	△41.0	6.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	93,481,700株	20年3月期	93,481,700株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	179,045株	20年3月期	167,558株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	93,309,696株	20年3月期第2四半期	93,328,121株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が提出日現在で入手している情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

※前年同期比増減率（前年同期の金額）は、参考として記載しております。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料価格の高騰による物価の上昇や米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安の影響を受け、設備投資の伸び悩み、個人消費の鈍化など、景況は全体として停滞・減速の状況で推移しました。

こうした経済環境に加え、当社グループは、パチンコ業界を巡る厳しい環境の下で主力事業である電子機器事業の売上が縮小する中、搬送システム事業を買収する等の積極的な施策を実施し、持続的成長への基盤作りに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期の連結累計期間の業績は、売上高58億48百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益1億円（前年同期比85.6%減）、経常利益39百万円（前年同期比93.9%減）となりました。また、特別損益として、貸倒引当金戻入益36百万円等があったため 四半期純利益は37百万円（前年同期比95.5%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

（電子機器事業部門）

当事業部門は、パチンコ関連業界の事業環境悪化に対応すべく、三洋電機株式会社より買収した搬送システム事業の円滑な引継ぎに万全を期するとともに、営業力の強化及び開発機能と生産機能の一体的運営による効率化を図るべく様々な施策を講じ業績の維持向上に努めてまいりましたが、搬送システム事業の引継ぎにかかる経費負担等のため利益水準が下落することとなりました。この結果、売上高は43億50百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失は20百万円（前年同期は3億75百万円の営業利益）となりました。

（スポーツ事業部門）

当事業部門は、国内市場においては、「AXIV」シリーズ及びOEMシャフトの新規顧客獲得に努めましたが、市況低迷の影響を受け売上高が低迷し、海外市場においても「ProforceV2」シリーズ及びOEMシャフトの受注拡大に取り組みましたが、受注競争及び値引要求の激化等のため、売上高、営業利益共に伸び悩み、売上高は14億98百万円（前年同期比20.3%減）、営業利益は1億21百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、101億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億74百万円増加いたしました。これは主として、搬送システム買収によるのれん1億97百万円を計上したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、46億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億94百万円増加いたしました。これは主として、搬送システム買収による仕入れ債務の増加2億40百万円、シンジケートローンの借入返済が2億57百万円あったものの、新たに社債発行2億円及び長期借入1億円を実行したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、55億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少いたしました。これは利益剰余金の増加37百万円があったものの為替換算調整勘定が1億56百万円減少したことによるものです。

（2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は32億97百万円となり、前会計年度末に比べ12億19百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億55百万円の減少となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益76百万円、減価償却費76百万円、仕入債務の増加2億53百万円があったものの、売上債権の増加6億15百万円、たな卸資産の増加1億7百万円等の資金減少要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億99百万円の減少となりました。これは主として連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出9億87百万円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、42百万円の増加となりました。これは、長期借入金の返済による支出2億57百万円があったものの、長期借入れによる収入1億円、社債の発行による収入2億円があったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の通期業績予想につきましては、平成20年5月15日付の「平成20年3月期 決算短信」において公表いたしました予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品

通常の販売目的で保有する製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,319,777	4,557,162
受取手形及び売掛金	3,014,163	2,437,491
有価証券	12,416	12,416
製品	968,105	571,426
仕掛品	519,490	268,190
原材料及び貯蔵品	957,839	911,349
繰延税金資産	12,994	15,971
その他	151,286	140,308
貸倒引当金	△5,759	△10,144
流動資産合計	8,950,314	8,904,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	587,617	848,187
減価償却累計額	△361,488	△526,008
建物及び構築物(純額)	226,129	322,178
機械装置及び運搬具	832,362	1,223,294
減価償却累計額	△674,323	△1,032,481
機械装置及び運搬具(純額)	158,038	190,812
工具、器具及び備品	847,722	1,039,155
減価償却累計額	△719,211	△932,814
工具、器具及び備品(純額)	128,510	106,341
土地	3,449	3,449
建設仮勘定	2,630	2,659
有形固定資産合計	518,759	625,442
無形固定資産		
のれん	197,211	—
その他	9,582	7,245
無形固定資産合計	206,794	7,245
投資その他の資産		
投資有価証券	42,230	22,730
長期貸付金	562,047	594,879
繰延税金資産	18,250	16,495
その他	610,071	593,274
貸倒引当金	△794,716	△824,989
投資その他の資産合計	437,883	402,389
固定資産合計	1,163,436	1,035,076
資産合計	10,113,751	9,939,249

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,188,208	1,947,765
短期借入金	547,621	514,285
未払法人税等	23,233	23,854
賞与引当金	31,941	59,106
その他	265,688	224,557
流動負債合計	3,056,693	2,769,569
固定負債		
社債	160,000	—
長期借入金	838,092	1,028,571
退職給付引当金	472,049	436,197
役員退職慰労引当金	23,523	20,262
その他	59,953	60,950
固定負債合計	1,553,619	1,545,980
負債合計	4,610,313	4,315,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,958,747	3,958,747
利益剰余金	1,356,285	1,319,254
自己株式	△30,010	△29,202
株主資本合計	5,285,022	5,248,799
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	218,415	374,900
評価・換算差額等合計	218,415	374,900
純資産合計	5,503,438	5,623,699
負債純資産合計	10,113,751	9,939,249

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	5,848,244
売上原価	4,291,466
売上総利益	1,556,778
販売費及び一般管理費	※ 1,456,630
営業利益	100,147
営業外収益	
受取利息	4,980
受取配当金	705
固定資産賃貸料	20,597
その他	18,474
営業外収益合計	44,757
営業外費用	
支払利息	16,437
為替差損	48,647
その他	40,325
営業外費用合計	105,411
経常利益	39,493
特別利益	
固定資産売却益	64
貸倒引当金戻入額	36,862
特別利益合計	36,926
特別損失	
固定資産売却除却損	59
特別損失合計	59
税金等調整前四半期純利益	76,360
法人税、住民税及び事業税	41,125
法人税等調整額	△1,795
法人税等合計	39,329
四半期純利益	37,030

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,841,213
売上原価	2,153,103
売上総利益	688,109
販売費及び一般管理費	※ 681,991
営業利益	6,118
営業外収益	
受取利息	2,775
受取配当金	705
固定資産賃貸料	10,298
その他	3,337
営業外収益合計	17,116
営業外費用	
支払利息	2,768
為替差損	33,413
その他	29,577
営業外費用合計	65,759
経常損失(△)	△42,524
特別利益	
固定資産売却益	19
貸倒引当金戻入額	36,862
特別利益合計	36,882
特別損失	
固定資産売却除却損	59
特別損失合計	59
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,701
法人税、住民税及び事業税	14,458
法人税等調整額	1,778
法人税等合計	16,236
四半期純損失(△)	△21,938

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	76,360
減価償却費	76,073
のれん償却額	21,912
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△34,596
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,871
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35,852
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,261
受取利息及び受取配当金	△5,686
為替差損益 (△は益)	48,647
支払利息	16,437
売上債権の増減額 (△は増加)	△615,573
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△107,014
仕入債務の増減額 (△は減少)	253,486
その他	41,381
小計	△214,327
利息及び配当金の受取額	5,686
利息の支払額	△16,437
法人税等の支払額	△30,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	△255,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△57,500
定期預金の払戻による収入	75,000
有形固定資産の取得による支出	△36,440
有形固定資産の売却による収入	3,731
投資有価証券の取得による支出	△19,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△987,000
貸付金の回収による収入	32,832
その他	△10,333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△999,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△257,142
社債の発行による収入	200,000
自己株式の取得による支出	△807
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,326
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,219,884
現金及び現金同等物の期首残高	4,517,162
現金及び現金同等物の四半期末残高	* 3,297,277

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	電子機器 事業 (千円)	スポーツ 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,085,652	755,560	2,841,213	-	2,841,213
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,085,652	755,560	2,841,213	-	2,841,213
営業利益又は営業損失（△）	△46,695	52,814	6,118	-	6,118

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	電子機器 事業 (千円)	スポーツ 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,350,018	1,498,225	5,848,244	-	5,848,244
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,350,018	1,498,225	5,848,244	-	5,848,244
営業利益又は営業損失（△）	△20,977	121,125	100,147	-	100,147

(注) 1. 製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性、損益集計区分及び関連資産等に照らし、事業区分を行っております。

2. 各区分に属する主な製品は以下のとおりであります。

- (1) 電子機器事業……………パチンコ関連機器、小型自動券売機、OEM機器
- (2) スポーツ事業……………ゴルフ用品、遮断桿

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,224,155	118,897	498,160	2,841,213	-	2,841,213
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	396,637	6,691	403,328	(403,328)	-
計	2,224,155	515,535	504,851	3,244,541	(403,328)	2,841,213
営業利益又は営業損失（△）	△62,750	13,588	44,126	△5,035	(11,153)	6,118

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,620,306	212,922	1,015,015	5,848,244	-	5,848,244
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	677,993	11,284	689,278	(689,278)	-
計	4,620,306	890,915	1,026,300	6,537,522	(689,278)	5,848,244
営業利益又は営業損失（△）	△32,855	27,980	93,868	88,993	(11,153)	100,147

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

(1) アジア……………バングラデシュ、中国

(2) 北米……………米国

〔海外売上高〕

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高（千円）	408,483	54,029	438,280	2,807	903,601
II 連結売上高（千円）	-	-	-	-	2,841,213
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	14.4	1.9	15.4	0.1	31.8

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高（千円）	794,979	100,284	616,883	4,367	1,516,514
II 連結売上高（千円）	-	-	-	-	5,848,244
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	13.6	1.7	10.5	0.1	25.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米……………米国、カナダ

欧州……………ドイツ、イギリス

アジア……………中国、シンガポール

その他……………中東、南米

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		6,317,311	100.0
II 売上原価		4,447,700	70.4
売上総利益		1,869,610	29.6
III 販売費及び一般管理費		1,176,262	18.6
営業利益		693,348	11.0
IV 営業外収益			
1. 受取利息	13,851		
2. 受取配当金	705		
3. その他	52,261	66,818	1.1
V 営業外費用			
1. 支払利息	28,963		
2. 為替差損	11,234		
3. その他	71,073	111,271	1.8
経常利益		648,895	10.3
VI 特別利益			
1. 投資有価証券売却益	299,000		
2. 貸倒引当金戻入益	3,717	302,717	4.8
VII 特別損失			
1. 固定資産売却除却損	227		
2. 貸倒引当金繰入額	1,950		
3. 過年度役員退職慰労引当金繰入額	35,550	37,727	0.6
税金等調整前中間純利益		913,885	14.5
法人税、住民税及び事業税	97,067		
法人税等調整額	△2,251	94,816	1.5
中間純利益		819,068	13.0

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区 分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	913,885
減価償却費	49,528
投資有価証券売却益	△299,000
売上債権の増減額 (増加:△)	257,896
たな卸資産の増減額 (増加:△)	△327,505
仕入債務の増減額 (減少:△)	△572,109
その他	34,676
小 計	57,374
利息及び配当金の受取額	14,397
利息の支払額	△25,016
法人税等の支払額	△61,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,594
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△88,954
定期預金の解約による収入	10,000
投資有価証券の売却による収入	778,800
その他	△89,482
投資活動によるキャッシュ・フロー	610,363
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	1,800,000
長期(短期)借入金の返済による支出	△2,209,609
その他	△1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△410,773
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4,541
V 現金及び現金同等物の増加額	189,536
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,926,598
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	4,116,134

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	電子機器 事業 (千円)	スポーツ 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,437,780	1,879,530	6,317,311	-	6,317,311
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,437,780	1,879,530	6,317,311	-	6,317,311
営業費用	4,061,901	1,562,061	5,623,962	-	5,623,962
営業利益	375,878	317,469	693,348	-	693,348

(注) 各区分に属する主な製品は以下のとおりであります。

- (1) 電子機器事業・・・パチンコ関連機器、計測器
- (2) スポーツ事業・・・ゴルフ用品、遮断桿

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,770,532	364,143	1,182,635	6,317,311	-	6,317,311
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	868	881,808	28,368	911,045	(911,045)	-
計	4,771,400	1,245,951	1,211,004	7,228,356	(911,045)	6,317,311
営業費用	4,374,107	1,173,155	987,497	6,534,761	(910,798)	5,623,962
営業利益	397,292	72,795	223,506	693,595	(246)	693,348

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は、以下のとおりであります。

- (1) アジア・・・バングラデシュ、中国
- (2) 北米・・・米国

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高 (千円)	1,070,781	114,340	382,892	17,736	1,585,751
II 連結売上高 (千円)	-	-	-	-	6,317,311
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	16.9	1.8	6.1	0.3	25.1